

2人に1人がガンになる時代

－FSN(食の安全を考えるネットワーク)のこれから－

プロフィール 横田哲治

農政、食生活ジャーナリスト、社団法人FSN理事長。ニュージーランド、オタゴ大学医学部で、乳がん、前立腺がん等を演題に講演し大きな反響を得た。農、食、医の一体化によって、国内はもとより健康的な市民を育てることを目標としており、「食の安心安全は国境を越える」を信条に、各国の農業実情、農政を取材。「天皇家の健康食」新潮社、「食を守る」商業界など著書多数。

レシピ

- 1,医学会の理事長さんと牧場を視察
- 2,婦人科医師との出会い 東京 赤坂
- 3,NZ オタゴ大学 医学生との議論
- 4,原爆と TPP(環太平洋経済連携協定)
- 5,FSNの活動は、友人の会社の部屋を借りてからスタートした
- 6,医療費半減をめざして
- 7,推奨品は、こうしてできた お茶 卵など
- 8,FSN活動の成果
- 9,医学部の先生の乳がんを治した
- 10,獣医師の奥様の病を救う
- 11,健康は自然の生活から生まれる
- 12,FSN 那須センターの存在と人生

資料

食を守る 商業界 FSNのこれまでの記録